

動物と 子ども



入場
無料

子どもたちにとって動物はどんな存在なのでしょう？

小学校や地域、医療現場における動物と子どもたちに関わる4つの話題を紹介し、その効果や課題について皆さまと一緒に考える機会にしたいと思います。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

日時 2017年5月27日(土) 13:30~17:00

● 13:30 ~ 協会の活動紹介 / 14:00 ~ シンポジウム開会

会場 東京大学農学部弥生講堂一条ホール ● 〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
東京メトロ南北線東大前駅下車 徒歩約2分

コーディネーター 林 良博 独立行政法人 国立科学博物館長
特定非営利活動法人 動物愛護社会化推進協会 副理事長

パネリスト

闘牛『牛太郎』と子どもたち / 小千谷市立東山小学校

間野 泉一様

小千谷闘牛振興協議会会長

学校、地域の協力で、子どもたちは闘牛の「牛太郎」を大事に育て、伝統行事の「牛の角突き」にも参加しています。



病院で毎日、子どもたちに寄り添うファシリテイドッグ

森田 優子様

ベイリー (G・レトリバー)

認定NPO法人シャイン・オン・キッズ

子ども病院に入院している子どもたちに対して「ファシリテイドッグ」が担う役割と責任、そしてその効果について。



「犬がいと楽しい…」始まりはそんな一言から

吉田 太郎様

立教女学院小学校 教頭 宗教主任

教室でも犬と一緒にの学校生活。犬の世話や子犬の出産、そして死…それらを通して子どもたちは何を学び、どのように成長するのでしょうか。



地域に根付いたポニースクールの果たす役割

上村 優一郎様

ポニースクールかつしか 施設長

公益財団法人 ハーモニセンター

葛飾区の事業として長く続いているポニースクール。幼児から小～中学生がポニーの世話や乗馬を通して学ぶもの、得るものは。



● この件に関するお問い合わせは

特定非営利活動法人 動物愛護社会化推進協会

事務局 大阪市東成区中道3-8-11 NKビル2F
TEL:06-6971-1162 FAX:06-6971-1172

東京事務所 東京都千代田区神田神保町3-7-1 ニュー九段ビル8F
TEL:03-5216-9350 FAX:03-5216-9351



facebook で最新の情報を発信しています
NPO.happ で **検索**

✉ info@happ.or.jp www.happ.or.jp